

第18回 パネル調査 カンファレンス

2018年

13:30▶16:40

12月17日(月)

慶應義塾大学 三田キャンパス
東館 6F G-Lab

プログラム

13:00 開場

13:30 開会の辞 山本勲(慶應義塾大学商学部)

司会:戸田淳仁(慶應義塾大学産業研究所)

13:40 「扶養控除額の変化が所得税の限界税率を通じて
家計に与えた影響の分析—税引き後弾性値の推計」
栗田広暁(慶應義塾大学大学院経済学研究科)

14:10 "Panel Conditioning? Evidence from the Japanese Life Course Panel Survey"
大久保将貴(東京大学社会科学研究所)

14:40 "Work and Health Conditions"
塗師本彩(大阪大学社会経済研究所)・小原美紀(大阪大学大学院国際公共政策研究科)

15:10 休憩(15分)

司会:永井暁子(日本女子大学人間社会学部)

15:25 「全国高齢者パネル調査のこの10年—新コホートの追加と新たな展開」
小林江里香(東京都健康長寿医療センター研究所)

15:55 "Does Marriage Really Help Women Accumulate Wealth? Evidence from Japan"
新見陽子(アジア成長研究所)

16:25 総括・閉会の辞 樋口美雄(慶應義塾大学大学院商学研究科)

16:40 閉会

主催:慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター

共催:大阪大学社会経済研究所行動経済学研究センター／一橋大学経済研究所／東京大学社会科学研究所

※参加ご希望の方は、以下URLもしくはQRコードより事前にご登録ください

<https://goo.gl/forms/CHNcsZFDEFC5RMvR2>



問い合わせ:慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センターJPSC部門 事務局
jpsc.office@pdrc.keio.ac.jp

